

令和2年度かいぼり結果概要報告【和田堀公園：和田堀池】

1. かいぼりの概要

【実施日】 令和2年11月28日

【天候】 晴れ、曇り

【生物調査参加者数】

ボランティア31人・関係者約49人

2. 結果概要

【水質】 かいぼり後、透視度が大幅に上昇し、SSもかいぼり前の約1/10となりました。また、COD、BOD、T-Pがすべて低下したが、一方でT-Nが上昇しDOは低下しました。天日干し、水の入れ替えを行ったことで、全体としては水質が大きく改善したと考えられます。T-Nの上昇とDOの低下については、明確な原因はわかりませんが、給水に利用した井水及び善福寺川の水質の影響などが考えられます。

【水生生物】 在来魚のモツゴ、トウヨシノボリ類は多く確認されたことから、本池で繁殖していると考えられます。ブルーギルは前回のかいぼりで確認されていないことから、新たに放流され、捕獲数も多かったため、今後も池の生物を見守っていく必要があります。

3. 調査結果

水質

項目	単位	令和2年度	
		かいぼり前	かいぼり後
調査日		R2.8.17	R3.2.9
天候		晴	晴
気温	°C	33.8	6.2
水深	m	0.76	0.77
水温	°C	30.8	7
透視度	cm	11	80
ORP(酸化還元電位)	mV	+362	+536
pH(水素イオン指数)		9	7.2
COD(化学的酸素要求量)	mg/L	13.8	3.5
BOD(生物学的酸素消費量)	mg/L	6.5	3.6
T-N(全窒素)	mg/L	1.91	4.4
T-P(全リン)	mg/L	0.115	0.034
DO(溶存酸素)	mg/L	16.2	12.1
SS(浮遊物質)	mg/L	22	2.3

捕獲した生物と個体数

和名	令和2年度		重要種		外来種 ※3
	かいぼり前	かいぼり時	環境省RL (2020)※1	東京都RDB (2013)※2 区部	
	R2.7.29	R2.11.28			
ドブガイ類		1			
シジミ類		1			
カワリヌマエビ属	16	1518			○
スズエビ	13	8315		留意種	
アメリカザリガニ	37	124			○
モクスガニ		1		留意種	
コイ	1	4			○
コイ(飼育品種：ドイツゴイ)		8			○
ギンブナ		16			
ヤリタナゴ		1	NT	EX	
シロヒレタビラ	1	6			○
オイカワ		1			
モツゴ	2	40606			
タモロコ		1			○
ナマズ		1		留意種	○
メダカ類		38	VU	CR+EN	
ブルーギル		1062			○
ヨシノボリ属		11193			
トウヨシノボリ類	28				
クサガメ	3	2		DD	○
ミシシippアカミミガメ	2	3			○

かいぼり前・かいぼり後はサンプリング調査、かいぼり時は全数捕獲

※1 環境省レッドリスト2020 ※2 レッドデータブック東京2013
※3 外来種：人間の手によって、ほかの地域から入ってきた生物のこと

